

健康福祉分野

【主な施策と取組】

- 1 家庭における食育の推進と健康づくり
  - (1) 食から始まる健康づくりの推進
  - (2) 県民一人ひとりの生涯にわたる健康づくり
- 2 食の安全・安心の確保
  - (1) リスクコミュニケーションや各種講習会等の開催と生産から消費までの監視・指導

【成果】

- ① 県内モデル市における小学校との協働による子どもの健康実態調査を行うとともに、その成果を研修会において発表するなど、生活習慣病予防を強化した結果、小学生の肥満傾向が抑制された。
- ② 消費者や食品関連事業者、県等を対象としたリスクコミュニケーションや各種講習会を開催し、食品の安全・安心の確保に努めた。

教育・保育分野

【主な施策と取組】

- 1 学校等における食育の推進
  - (1) 食に関する指導の全体計画の作成の推進
  - (2) 体験を取り入れた学習による食育の推進
  - (3) 学校給食を活用した食育の充実と地産地消の推進

【成果】

- ① 各種研修会等を通じ、食に関する指導全体計画の作成等について働きかけた結果、計画を作成している学校が増加した。
- ② 体験により食に対する関心と理解を深めるため、生産者や関係機関と連携し、一体となった農業体験学習を実施した。
- ③ 市町村や生産者団体等と連携し、学校給食における地産地消の推進を図った。

その他の部局及び農林水産分野

【主な施策と取組】

- 1 都市と農山漁村交流等の促進
  - (1) 生産者や関係機関と連携した体験活動の推進
  - (2) 農林漁業体験施設・直売所の PR 等による都市と農山漁村交流等の促進
- 2 地産地消の推進
  - (1) 地場産物購入のための定期市や量販店のフェアの開催と商品開発会議や意見交換会等の実施
  - (2) 販売促進月間や部門別計画の策定による戦略的な販売促進
  - (3) 市町村や生産者団体と連携した学校給食における地産地消の推進
- 3 地域の優れた食文化等の継承
  - (1) 郷土食講座やボランティアの派遣等による食文化に関する食育の推進
- 4 食の安全・安心の確保
  - (1) 環境保全型農業の推進
  - (2) バイオマスの利活用とエコフィードの利用推進
- 5 普及啓発と情報発信の強化
  - (1) 市町村や食育活動団体等との連携によるイベントの開催
  - (2) 「ちばの食育」ホームページからの情報発信
- 6 ボランティア・サポート企業への支援等
  - (1) ちば食育ボランティア・ちば食育サポート企業登録制度への理解促進
  - (2) ボランティアや企業との情報交換会の開催
- 7 市町村や関係団体等との連携強化
  - (1) 千葉県食育推進県民協議会や地域食育推進会議の開催
  - (2) 市町村食育推進計画の作成支援
- 8 官民パートナーシップによる運動の展開
  - (1) ちば食育サポート企業や元気な「ちば」を創る食育応援企業連絡会との情報交換
  - (2) 大手小売業者の取り組む地域貢献活動の促進

【成果】

- ① 農業体験施設等のガイドブックの作成による情報発信や直売所フェア等による販売促進活動により、都市と農村・漁村の交流促進を図った。
- ② 販売促進月間等による戦略的な取組を行うとともに、県産品のブランド化やイベントの開催、ホームページの活用による情報発信を実施し、地産地消を推進した。
- ③ 郷土食講座等を実施するとともに、ボランティアの派遣や各種テキストにより地域の優れた食文化に関する食育の推進を図り、食文化等への認知度が向上した。
- ④ イベントの開催を通して広く県民へ食育の浸透を図るため、市町村や食育活動団体等と連携して食育シンポジウムや地域食育推進大会を開催し、取組の連携が図られるよう努めた。
- ⑤ ちば食育ボランティア制度への理解促進を図り、ボランティア登録数が増加した。
- ⑥ 情報交換会の開催及び食育指導者等を対象とした研修会を開催し、地域における食育を支える人材の育成に取り組んだ。
- ⑦ 千葉県食育推進県民協議会や地域食育推進会議の開催により、市町村や食育関係団体等との連携と協力体制を確立した。
- ⑧ 情報交換会を開催し、ちば食育サポート企業や元気な「ちば」を創る食育応援企業連絡会と情報交換を行うとともに、取組の連携が図られるよう努めた。

主な指標項目の目標値と達成状況

(指標項目数 4 2、達成 1 1、未達成 3 1)

【健康福祉関係】

(目標値を達成したもの)

	＜策定時＞	＜目標値＞	＜現状＞
1 積極的に健康づくりに取り組むことができる環境にあると思う県民の割合の増加	47.8%	増加	50.5%
2 小学生の肥満傾向児の割合の減少	8.7%	8.5%以下	7.5%
(目標値を達成していないもの)			
1 食を通じたコミュニケーションを充実させている県民の割合の増加	73.6%	90%以上	70.4%
2 内臓脂肪症候群を認知している県民の割合の増加	76.6%	80%以上	73.3%
3 栄養バランスに気をつけている県民の割合の増加	82.5%	90%以上	82.6%

【教育・保育関係】

(目標値を達成したもの)

	＜策定時＞	＜目標値＞	＜現状＞
1 食に関する指導全体計画を作成している学校の割合の増加	39.7%	60%以上	60.4%
2 学校給食における主要な県産農産物の使用割合の増加(重量)	86.7%	増加	87.0%
3 教育ファームの取組がなされている市町村の割合の増加	45.0%	60%以上	85.2%
(目標値を達成していないもの)			
1 朝食を欠食する県民の割合の減少(小学5年生)	2.9%	0%を目指す	2.0%
2 学校給食における県産物の使用割合の増加(食材数)	23.0%	全国上位	22.6%

【その他の部局及び農林水産関係】

(目標値を達成したもの)

	＜策定時＞	＜目標値＞	＜現状＞
1 観光農林漁業入込数	389 万人	400 万人	408 万人
2 郷土料理や伝統食について「知っているものがある」、「食べたことがある」県民の割合の増加	60.0%	80%以上	82.5%
3 食べ残しを減らす努力をしている県民の割合の増加	88.3%	増加	91.7%
4 食育の推進に関わるボランティアの数の増加	5,081 名	増加	5,287 名
(目標値を達成していないもの)			
1 「千葉県産農産物」を購入したいと思う県民の割合の増加	78.1%	80%	76.5%
2 食品の安全性に関する基礎的な知識を持っている県民の割合の増加	64.9%	70%以上	56.8%
3 食育に関心のある県民の割合	76.2%	90%以上	72.4%
4 食育推進にかかわるボランティア活動への参加意欲のある県民の割合の増加	40.1%	45%以上	32.1%
5 市町村食育推進計画を作成済み又は作成中の市町村の増加	4 市町村	全市町村	14 市町村